

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	031 茎崎こもれば六斗の森管理運営事業												
予算科目	01-070104-11					こもれば六斗の森施設管理運営に要す					担当部課 係名	経済部茎崎こもれば六斗の森	
市長公約	76-3												
戦略プラン												新規・継続	継続
												事業分類	自治事務（任意）
												事業体制	一部委託
個別計画	第3次つくば市観光基本計画										事業期間	毎年度	
根拠法令等	茎崎こもれば六斗の森条例										SDGs		

事業の概要

対象	施設利用者
目的	安全かつ安心な滞在型余暇施設としての場を提供する。
概要 (取組内容)	敷地内の自然環境の保全、施設利用者に対する施設の充実 観光施設としての適切な管理運営

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	30,455	31,475	64,852	33,775	30,275	
	決算額	(千円)	28,986	30,862	34,177	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	18,397	20,173	34,177	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	1,089	0	0	0
		その他	(千円)	10,589	9,600	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,950	14,141	14,829	28,558	28,558	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	4.00	4.00
		正職員時間外勤務	(時間)	135.00	135.00	152.00	384.00	384.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	キャビン（宿泊棟）利用者数（人）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0
	実績	1,778.0	920.0	1,098.0	1,432.0	1,392.0	1,077.0
	指標の概要	キャビン（宿泊棟）の利用者数					

2	指標名	キャンプ場利用者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	3,436.0	1,612.0	3,136.0	3,149.0	2,673.0	1,971.0
	指標の概要	テント、オートキャンプ場の利用者数					
3	指標名	バーベキュー場利用者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0
	実績	3,257.0	1,159.0	660.0	3,236.0	3,064.0	3,135.0
	指標の概要	バーベキュー場（屋根なし・屋根あり）の利用者数					
4	指標名	利用料収入 (千円)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	12,895.0	9,943.0	11,273.0	11,407.0	12,264.0	14,283.0
	実績	8,850.0	4,798.0	7,656.0	9,820.0	9,571.0	7,594.0
	指標の概要	各施設（キャビン・テント・オートキャンプ場・バーベキュー場）使用料、バーベキュー用具使用料、キャンプ・バーベキュー場諸収入					
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		・特定外来種の撲滅対策として、被害を受けた樹木の伐採、伐根、植替えを行った。 ・令和5年度に確保した駐車場用地については、所有者と賃貸借契約を結び、造成工事を行った。
成果		・敷地内に介在する樹木を適切に維持管理することで、景観を損なうことなく樹木を保持することができた。 ・新たな駐車場用地を確保することで、利用者の利便性向上と集客に繋げることができた。
課題	業務	・特定外来種の撲滅対策については、引き続き、樹木の健康状態を注視し、管理を徹底する必要がある。 ・老朽化が進む施設の維持管理については、中長期財政計画に基づき、適宜、優先順位を確認しながら修繕、改修を行っていく必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標		・特定外来種の撲滅対策については、引き続き、樹木の健康状態を注視し、管理を徹底する。 ・老朽化が進む施設の維持管理については、中長期財政計画に基づき、適宜、優先順位を確認しながら修繕、改修を実施する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	市民や観光施設としての利用を望む市外在住の利用者からのニーズが、今後も変わらずにあると見込まれるため。	